

WB水性グリップシーラーシリーズ

ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆
内装仕上げの制限なし

窯業系サイディング塗装用 水性シーラーの決定版!

有機・無機ハイブリッド架橋システムにより、
窯業系サイディングボードに塗装されている特殊
コーティングや下地の種類を選ばず塗装が可能!!

特長

高浸透・高密着

窯業系サイディング
ボードの種類を選ばずに
塗装可能です。

水性

安全性が高い水系で、リフティングの
心配がなく、塗替えに最適です。
透明・白色の2タイプから
目的により選択できます。

補強効果

下地表面の劣化層・脆弱層を
補強し、上塗りの仕上がりも
良好です。

高密度架橋

水分の浸入を防ぎ、
下地の保護機能に
優れます。

適用下地

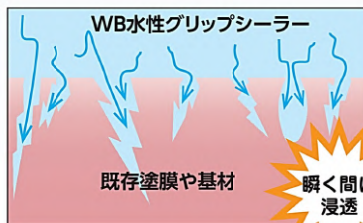
★窯業系サイディング

工業塗装板(光触媒コーティング、無機系コーティング等も含む)、無塗装板
その他:押出成形セメント板、コンクリート、モルタル、PCパネル、スレート、
けい酸カルシウム板(比重0.8以上)、各種既存塗膜などにも適合します。



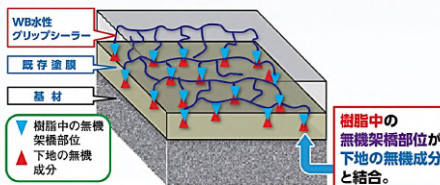
高密着のメカニズム

1 微細な隙間に浸透
2液形の塗料は隙間の
中でも反応固着!



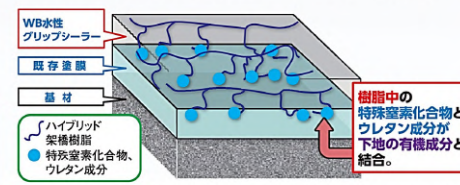
2 有機・無機ハイブリッド架橋により、無機系・有機系
コーティングボードに対して抜群の付着性!

【無機系(親水・光触媒)コーティングの場合】



☆樹脂に含まれる無機架橋部位が、
無機系コーティング下地に優れた密着性を発揮!

【有機系(シリコン・ふっ素)コーティングの場合】



☆特殊窒素化合物とウレタン成分を併せ持つ特殊樹脂が、
有機系コーティング下地に優れた密着性を発揮!

適用上塗り

水性上塗り・弱溶剤上塗り塗料全般
(ウォールバリアシリーズ、水性セラフレックスシリーズ、ワイドエポーレシリーズ他)

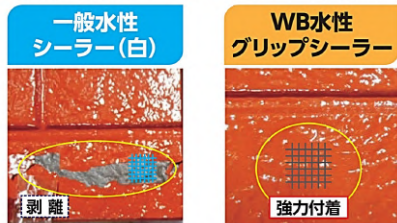
用途

建築物の内外壁用下塗り
(新設および塗替)



性能

難付着窯業系サイディングへの付着性



基 材:光触媒コーティングされた窯業系サイディング
上 塗 り:ウォールバリア水性Si+ 赤さび色
試験方法:JIS A6909建築用仕上塗材温冷繰返し
試験10回付着性(クロスカット法)

基材への良好な濡れ性



※WBグリップシーラーは紺色に着色
※基材:光触媒コーティングされた窯業系サイディング
隙間なく濡れ広がることで基材表面にフィット!

容量・荷姿

製品名	WB水性グリップシーラー透明 WB水性グリップホワイトシーラー
色 相	透明・白
荷 姿	15kgセット 主 剤 14kg 硬化剤 1kg
	3kgセット 主 剤 2.8kg 硬化剤 0.2kg

※硬化剤は危険物第四類第二石油類(水溶性)

標準塗替仕様

1 素地調整

- 既存塗膜の浮き、ふくれ、ぜい弱部などはサンダー・皮スキなどを用いて除去する。
- 汚れ、じんあい および、チョーキングなどの劣化塗膜を高圧水洗(水圧:15MPa以上)で除去する。
- 下地は十分に乾燥させる。(含水率10%以下、pH10以下)
- 既存塗膜の段差を同一模様になる塗材で復元する。

2 下塗り

WB水性グリップシーラー
清水

100
0~10

0.07~0.15

1~2※

[工程間]
4時間以上
14日以内

はけ塗り
ウールローラー塗り
エアレス塗り

※下地の吸い込みが著しい場合は2回塗りし、工程内での塗装間隔は3時間以上

3 上塗り

ウォールバリア水性Si+
清水

100
5~15

0.12~0.20

2

[工程内]
3時間以上
[最終養生]
24時間以上

はけ塗り
ウールローラー塗り
エアレス塗り

可使用時間

温度(℃)	5~15	15~25	25~35
可使用時間の目安	6時間以内	4時間以内	2.5時間以内

可使用時間が過ぎた塗料を使用すると、特殊なコーティングに対して付着しなくなり、剥離の原因となりますので、絶対に使用しないでください。(※本品は可使用時間が過ぎても固化しません)



塗装上の注意事項

- 窯業系サイディングにそりや割れなどの状態が認められる場合には、塗装しないでください。サイディングの張り替えが必要になります。
- 窯業系サイディングに塗装されているクリアー塗膜が白ぼけて見える場合は、クリアー塗膜の劣化が進行し、ぜい弱になっている可能性がありますので、塗装前に下地の付着性を十分ご確認ください。
- 素地は、十分に乾燥させてください。(含水率10%以下、pH10以下) ぜい弱下地の場合、吸水率が大きい場合が多いため、塗装前の含水率には十分注意してください。
- 素地の巣穴、クラック、不陸、目違いなどは、予め樹脂モルタルまたはラフトンファイラーなどで補修し、平滑にしてください。
- 素地の洗浄やエプロレッセンスの除去に薬剤を用いる場合、薬剤洗浄前の素地に十分な水を含ませてください。薬剤洗浄後の水洗い工程は、高圧水洗もしくはブラシなどを用いて入念に行ってください。薬剤が壁面に残存したまま塗装しますと塗膜の縮み、白化、はく離を起こすおそれがありますのでご注意ください。
- 気温5℃以下、湿度85%以上または結露が懸念される場合は、塗装を避けてください。
- 強風時や降雨・降雪のおそれのある場合は塗装を避けてください。
- 吹付け塗装の場合は、飛散防止の養生など十分注意してください。
- 素地の吸込みが著しい場合は、5~10%希釈し塗装してください。
- 塗装後に結露を生じると、塗膜がタレたり、シミになりますので、冬期や雨天の塗装には、十分ご注意ください。
- 塗料の取扱い時、塗装時は、換気を行ってください。また、塗装後も乾燥のために、換気を十分に行ってください。
- 塗装後のはけ、ローラーなどの用具は早めに洗浄してください。
- WB水性グリップシーラーは2液現場調合タイプです。材料を正しい比率で計量後、十分攪拌し、均一にしてから塗装してください。
- たれ、塗り残しなどがないように均一に塗装してください。
- 仕様各数値は、標準的な数値です。素地の形状や状態・塗装方法・環境などによって増減することがあります。
- 2液形塗料の場合、硬化反応が100%終了しますと、塗り重ね部分で層間はく離を起こす可能性がありますので、各工程の塗装間隔及び最終養生は所定の時間を厳守してください。
- シーリング目地部への直接塗装は、塗膜に割れ、剥がれ、汚れを生じることがあるため行わないでください。目地部及び開口部回りのシーリング打ち替えは、新築時と同じく、後打ち工法を推奨いたします。やむを得ず塗装を行う場合は、必ずシーリング材が十分に硬化していることを確認の上、予めラフトン逆プライマーを塗装してください。
- 新品同様で劣化の進行していないつや有りの塗膜には、予め試験塗りをを行い、付着性を確認してください。
シーラー塗膜乾燥後、反応硬化が進んだ後に付着力が発揮されますので、付着性試験は23℃目安で24時間以上静置した後に行ってください。

取扱い上の注意事項

- 取扱い中は、皮膚・粘膜・着衣に触れたり、目に入らないよう適切に保護してください。特に硬化剤の取扱いには十分注意してください。必要に応じて下記の保護具を使用してください。(防塵マスク、頭巾、保護めがね、長そでの作業衣、えり巻きタオル、保護手袋、前掛けなど)
- 容器から取り出すときには、こぼれないよう注意してください。もしこぼれた場合には、布で拭き取って、水の入った容器に保管してください。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診断を受けてください。
- 蒸気、臭いなどを吸い込んで気分が悪くなった時には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診断を受けてください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
- 誤って飲み込んだ時には、直ちに医師の診断を受けてください。
- 取扱い後は手洗い、うがい、鼻孔洗浄を十分に行ってください。
- 容器は密栓し、40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。
特に下記の場所への保管は避けてください。
雨水や直射日光の当たる場所・高温多湿の場所・潮風の当たる場所・凍結の恐れのある場所など。
- 硬化剤を10℃以下で保存しますと、白濁することがありますので、ぬるま湯などを用いて10℃まで温めてよく振ってからご使用ください。(※火気等を用いて急激に加熱しないでください。)
- 開栓後の材料は速やかに使い切ってください。特に開栓し空気に触れた硬化剤は早め(2~3日以内)に使用してください。空気に触れた後過剰に時間が経った硬化剤を使用すると、塗膜性能が低下する可能性があります。
- 捨てるときは、産業廃棄物として処分してください。
- ご使用前には製品容器に記載の注意事項をよくお読みください。また、SDS(安全データシート)もご参照ください。SDSは当社ホームページよりダウンロードしてください。
- ご使用の際には、安全管理に注意して作業を行ってください。
- カタログに記載されていない下地や仕様で塗装される場合は、塗膜欠陥を起こすことがありますので、使用前に最寄りの事業所にお問い合わせください。

スズカファイブ株式会社

営業本部 ☎ 510-0101 三重県四日市市楠町小倉1058-4 ☎ 059-397-2187 FAX 059-397-6191
研究開発本部 ☎ 510-0851 三重県四日市市塩浜町1 ☎ 059-346-1116 FAX 059-346-4585

札幌支店 ☎ 0133-60-6311 東京支店 ☎ 03-5661-2211 名古屋支店 ☎ 052-411-1255
大阪支店 ☎ 072-862-1601 広島支店 ☎ 082-277-1116 四国支店 ☎ 0877-24-4621
九州支店 ☎ 092-938-0071



URL <https://www.suzukafai.co.jp/>

●このカタログに記載の商品の内容は、改良などのため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

取扱店